

きしまの風

21世紀の主役たち

発行者 杣島農業改良普及センター

佐賀県杵島郡白石町大字東郷2546-2

TEL0952-84-3625 FAX0952-84-6425

E-mail : kitounourin@pref.saga.lg.jp

URL : <http://www.pref.saga.lg.jp/kiiji00322183/index.html>

平成28年8月

第43号

白石町
原巻大輔さん（29歳）

経営概要
米 700a、麦 1100a
大豆 4000a、キュウリ 23a



最新の情報に敏感に!!

白石町の原巻大輔さんは、両親とともに米麦大豆、施設キュウリの複合経営をされており、今年で就農4年目になります。東京の大学を卒業後は地元に戻り、一度は農協に就職しましたが、「将来は自分が農業を継ぐことになる」と思っていた事もあり、「農家を相手に仕事をするより、自分が農家として働きたい」と思い、就農を決意しました。

原巻さんは、家族の中でも主に施設キュウリの栽培に取り組んでいます。キュウリの栽培は子供の頃から手伝っていたそうですが、キュウリの収量を上げるために更なる技術の向上が必要であると考え、自己研鑽にも努められています。今年度、新たにキュウリの環境制御ハウスを整備し、自らが経営の主体となって取り組んでいく予定です。今後の目標は「所得の向上」ということで、経営の勉強にも意欲をみせています。将来的には「地域の農地を守つていただけるような中核的な農家になりたい」と話されていました。

就農後は4Hクラブに入会し、仲間作りを行つてきました。積極的にクラブ活動に参加し、役職にも就いています。原巻さんは今年度、武雄・杵島地区の青年農業者で構成する「TK4HアグリマネージメントCLUB」の会長を務めています。「県内トップのクラブ員数を誇るクラブとして、県内の青年農業者をリードしていきたい」と意欲に燃えています。武雄・杵島地区の若きリーダーとして、原巻さんのこれからも更なるご活躍を期待しています！

地域農業のリーダーを認定

杵島農業改良普及センター

センター長 渡邊千枝子

佐賀県では、人・もの・地域づくりへの積極的な参画を進め、稼げる農業、さが農村の魅力アツプを図るために、地域のリーダーとなつて活躍されている方を佐賀県農業士として、また、将来の佐賀農業のリーダーとして、指導にあたる方を青年農業士として認定し、7月27日に山口知事が認定証を交付しました。

杵島普及センター管内では、農業士26名、青年農業士12名が認定されました。

農業士は、これまで、指導農業士、女性農村アドバイザーという名称で、活動してきましたが、時代の変化に対応すべく、多様な知識、技術、経験を持つリーダーが結集した活動をしていくため組織を統合し活動することになりました。新規就農者や青年・女性農業者等に対する農業技術・経営及び集団活動等に関する活動の実践や助言、6次産業化・都市農村の交流等による農村の活性化に関する活動の実践や助言など地域農業振興のため幅広い活動をされます。

青年農業士は、自らの技術力や経営管理能力の向上を図るとともに、地域の農業青年の助言指導などにあたります。

農業士、青年農業士の皆様には、これまで築いてきた産地の維持発展を図り、次世代へつなぐ杵島農業をめざす地域農業のリーダーとして活躍されることを期待します。

農業士

①氏名 ②市町名 ③主な経営作物



①山口 仁司
②武雄市
③施設キュウリ



①早田 繁広
②武雄市
③米麦、施設いちご



①前田 五月
②武雄市
③米麦、大豆



①山口 智恵子
②武雄市
③施設キュウリ、米



①横渡 由美子
②武雄市
③肥育牛



①澤井 富二郎
②武雄市（山内）
③茶



①坂口 悅子
②武雄市（山内）
③チングンサイ



①岩橋 久美
②武雄市（北方）
③施設イチゴ、米麦



①宮原 秀幸
②武雄市（北方）
③みかん、米



①吉村 尚子
②大町
③米麦、大豆



①梶原 雅之
②大町
③施設キュウリ



①北原 靖章
②江北
③米麦、キウイフルーツ



①辻丸 由美子
②江北
③アスパラガス、米麦



①武富 和也
②江北
③米麦、大豆、玉葱



①井上 康之
②江北
③施設キュウリ、米麦



①川崎 龍一郎
②白石（白石）
③施設キュウリ、米麦、大豆



①川崎 晴喜
②白石（白石）
③アスパラガス、米麦、玉葱



①三根 美智子
②白石（白石）
③米麦、大豆、繁殖牛

青年農業士（第13期）

①氏名 ②市町名 ③主な経営作物



①岩瀬 和也
②武雄市（北方）
③柑橘、玉葱、水稻



①鵜池 幸治
②大町町
③施設キュウウリ



①大串 勲
②江北町
③玉葱、米麦、大豆



①谷口 勝英
②江北町
③玉葱、米麦



①香月 雅雄
②白石町（白石）
③蓮根、玉葱、米



①香月 拓郎
②白石町（白石）
③玉葱、米麦



①木室 哲郎
②白石町（白石）
③玉葱、キャベツ、白菜



①永松 賢治
②白石町（福富）
③蓮根、玉葱、米麦



①津田 正孝
②白石町（福富）
③花卉、玉葱、米麦



①鶴田 孝
②白石町（福富）
③蓮根、玉葱、米



①川崎 健司
②白石町（有明）
③玉葱、米



①定松 右樹
②白石町（有明）
③玉葱、米麦、大豆

農業士

①氏名 ②市町名 ③主な経営作物



①笠原 勝博
②白石（福富）
③蓮根、玉葱、米



①川崎 恵子
②白石（福富）
③玉葱、米



①橋本 好弘
②白石（福富）
③肥育牛、レンコン、玉葱



①木下 重信
②白石（福富）
③花卉



①江口 莊治
②白石（有明）
③アスパラガス、玉葱



①片渕 えり子
②白石（有明）
③施設イチゴ、玉葱、米麦



①北川 芳行
②白石（有明）
③施設イチゴ、玉葱、米麦



①片渕 純孝
②白石（有明）
③施設キュウウリ、米麦



活動辞退者

7月27日をもって指導農業士6名、女性農村アドバイザー1名の方が活動を辞退されました。
長い間ご指導いただきありがとうございました。今後の活躍をご期待しております。

指導農業士

鵜池 孝幸さん（大町町）

久原 房義さん（白石町）

浪瀬 信さん（江北町）

土井 健さん（白石町）

山下 鈴子さん（江北町）

片渕 榮二郎さん（白石町）

女性農村アドバイザー

猪ノ口 操さん（白石町）



地域情報コーナー

タマネギの安定生産に向けて

28年産タマネギでは、収穫前の葉枯れが多く発生し、特に中晩生品種において大きな減収となりました。これには、暖冬・多雨による軟弱生育、強風や停滞水による根傷み、べと病やボトリチス葉枯症などの病害の発生が要因として考えられます。

J Aと普及センターで調査した結果、生育良好圃場は3月～4月の定期的な防除に加え、圃場の排水が良く、丁寧に畝が作られており、根量が多いことがわかりました。

このことから、次作では、①健全な株作り（排水性確保、活着の良い畝作り、適期定植）②病害虫対策（圃場の輪作、定植後からの定期的な防除）がポイントです。特にべと病は感染から発病まで約14日の潜伏期間があるので、感染前からの予防防除が重要です。

べと病対策については、今後、国の支援も受けながら更に検討していきます。



近年の麦・大豆の収穫量低下を受け、県と農業団体が連携し、麦・大豆合せて1トント（小麦650kg・大豆350kg）の反収を目指す「麦・大豆1トントプロジェクト」が6月7日に県段階で発足し、気象条件や圃場条件に応じた基本技術がきつり励行されるよう、参加した普及員・指導員で再確認を行いました。

プロジェクトでは、地区段階においても、額縁明渠やプラスチラ等による圃場の乾田化を図る技術の実証等も行うこととしており、平成30年度までに麦大豆1トントの実現を目指します。



平成29年度佐賀県農業大学校 学生募集!!

【定員50名】
農産・野菜・花き・果樹・畜産

推薦入試試験日

平成28年11月4日（金）

一般入学試験日

平成29年2月3日（金）

◎詳しくは、佐賀県農業大学校

0952-45-2144まで

「麦大豆1トントプロジェクト」立ち上がる！

7月14～15日鹿児島県において九州・沖縄地区青年農業者会議が開催されました。佐賀県代表として、「意見発表の部」森卓也さん（白石町）と、「プロジェクト発表の部」江口竜左さん（武雄市）が、九州の農業青年達の前で堂々の発表を行いました。



九州・沖縄地区
青年農業者会議に出場！
全国大会のキック-offを手に！！

平成28年度杵藤農林事務所杵島農業改良普及センターの職員紹介

平成二十八年四月一日付人事異動により新体制となりました。今年もよろしくお願いします。



お世話になりました

- ◆永渕和浩（農産課へ）
- ◆田中俊朗（農業技術防除センターへ）
- ◆大串和義（農業試験研究センターへ）
- ◆仲原賢一（生産者支援課へ）
- ◆島内啓次（園芸課へ）
- ◆高須智美（佐城農業改良普及センターへ）